



# 日本海

日々の様子は学校  
ホームページから！



「藤塚小ブログ」は連日更新中！

## 子どもたちがもっている、素晴らしい力に感動！

校長 山田 耕世

令和5年度も、もうすぐ終わろうとしています。藤塚小学校の子どもたちがもっている力にたくさん驚かされた1年間でした。ここでは、特に6年生の子どもたちがもっている、素晴らしい力に関わってご紹介いたします。

これからの世の中は、ますます変化が激しく、予測困難であるとよく言われています。そのような世の中において、大切になってくる力は、「失敗や間違いを恐れずに、考えや思いが異なる他者とも協力し合いながら、新たな価値あるものを創り出していく力」であると考えます。学校はまさにそのような力を育む上で重要な場所であると考えます。

今年度、6年生の子どもたちは、例年にない活動を全校のため、時には地域の方々のためにいくつも創り出していきました。

例えば、10月31日に開催した「藤ハロ（ハロウィンイベント）」や12月15日に開催した「クリスマスコンサート」。これらの活動は、全校の子どもたちにとって藤塚小学校がさらに楽しい学校になるように、6年生の子どもたちが企画した活動です。

また、3月6日に開催した「れんぎょうパトロール隊の皆様への感謝の会」では、毎日の登下校などの様子を見守っていただいている「れんぎょうパトロール隊」の皆様を招待して、6年間の感謝の気持ちを伝えた会でした。

これらの活動は、子どもたちの提案によって生まれた活動であり、計画や準備、当日の運営など、まさに「子どもたちの手づくりの活動」でした。活動を行っていく中で、時には、仲間と考えや思いがくい違う場面もあったかもしれません。また、様々なハプニングもきつとあったでしょう。

しかし、それらを一つ一つ乗り越えていくことにより、子どもたちは自信や充実感を大きく感じたことと思います。また、全校の子どもたちや地域の方々などといった相手からの肯定的なメッセージを受けることにより、自己肯定感を高めるだけでなく、「自分自身が大切な一人である」といった気持ちを感じた子どもたちもいたと考えます。

6年生の子どもたちはもちろん、他の学年の子どもたちも、いよいよ4月から新しいスタートラインに立ちます。これまで本当に多くの方々から藤塚小学校の子どもたちを温かく見守っていただきました。子どもたち一人一人が、自分らしさを大切にしながら、これからもたくましく歩んでいけるように、今後も、保護者や地域の方々から支えていただけるとありがたいです。

今年度も、本当にありがとうございました。